

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2025/08/29

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.28	-0.17
JPY/THB	0.2197	-0.0005
USD/JPY	146.93	-0.49
EUR/THB	37.72	-0.05
EUR/USD	1.1683	0.0044
USD/CNH	7.120	-0.034
SGD/THB	25.19	-0.04
AUD/THB	21.09	-0.03
USD/INR	87.63	-0.05
USD Index	97.81	-0.42

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.166	-0.002
10Y (THB)	1.312	-0.013
5Y (USD)	3.691	-0.005
10Y (USD)	4.203	-0.031

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,445.8	41.2
WTI (Oil)	64.60	0.45
Copper	9,818.0	62.5

Stock

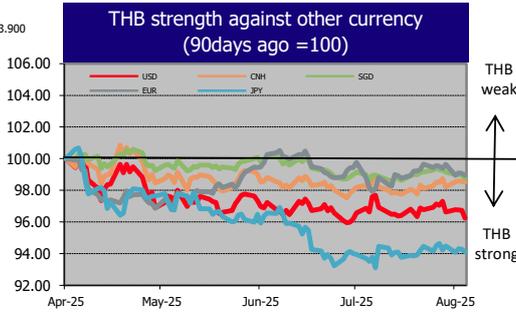
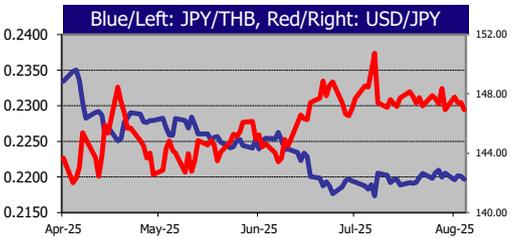
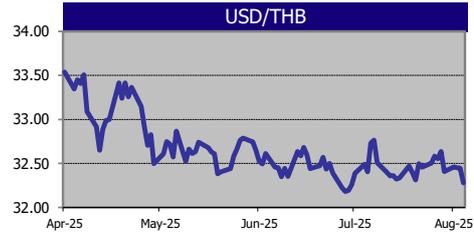
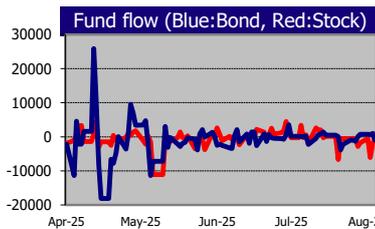
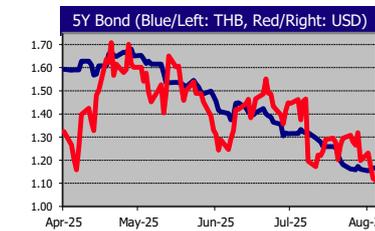
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,250.09	2.06
NIKKEI (JP)	42,828.79	308.52
DOW (US)	45,636.90	71.67
S&P500 (US)	6,501.86	20.46
SHCOMP (CN)	3,843.60	43.25
DAX(GER)	24,039.92	-6.29

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	51	1922.9
Bond net flow	(1,093)	-2051.5

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは32.30/パーツ台後半で取引を開始した後、32.40/パーツ付近で方向感なく推移した。その後予想対比弱いタイ7月製造業生産指数が確認され、同指数について、タイ当局による下期の予想引き下げが発表されたが反応は限定的。欧州時間にかけて新規材料なくドル安傾向で推移した後、32.30/パーツ台前半でNYオープンを迎える。米第2四半期GDP(改定値)が予想を上回った事や、米新規失業保険申請件数が予想を下回った事を受け、一時32.30/パーツ台後半まで買われるも、その後米長期金利の低下が重しとなり32.30/パーツを割り込む水準で推移し、そのままクローズ。

●ドル円その他

アジア時間のドル円は147円台前半で取引開始。山口県金融経済懇談会にて、中川日銀審議委員による「4月と比べ利上げに向けて環境は改善傾向である」旨の発言が確認されると、日銀による早期利上げの思惑からじり安に推移し147円付近まで下落。その後は小幅に反発し欧州時間に渡った後ドル安傾向で推移。146円台後半でNY時間に入ると、力強い米経済指標が追い風となり147円台前半まで買われる。しかし、その後は米長期金利の低下が重しとなり、147円台を割り込む展開となり146円台後半で取引終了。

Bangkok Dealer's Eye

昨日発表されたタイの7月製造業生産指数は前年比▲4.0%となり、23年12月ぶりの水準まで低下した。前回6月分から大幅下落に転じており米国への前倒し輸出の反動による生産減が本格化しているとも考えられる。タイ中銀も「25年上期は堅調な輸出に支えられたが下期の景気減速が懸念される」といった趣旨のコメントを発しており、遅かれ早かれ反動が来るのは予想されていたことではあろう。予想していたものが来た、という意味ではサプライズではないが、国内景気の減速もここからが本番ということか。

先週、ビティ中銀副総裁が「追加利下げには、大幅な景気悪化が条件」とコメントした際、「追加利下げへの期待感をコントロールするためのコメント」と受け止めたが、もしかしたら「大幅な景気悪化」をある程度予想している」という含意もあるのか…。深読みしすぎても仕方がないが徐々に忍び寄るタイの景気悪化とは真逆に、世界では株価が高値圏で推移、クレジット市場も低スプレッドとなっている。

何か金融市場に歪みが出始めていると感じるのは私だけであろうか。(綱島)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.